

2020年度後期 遠隔・対面授業に関する教員アンケート

1.アンケート実施概要

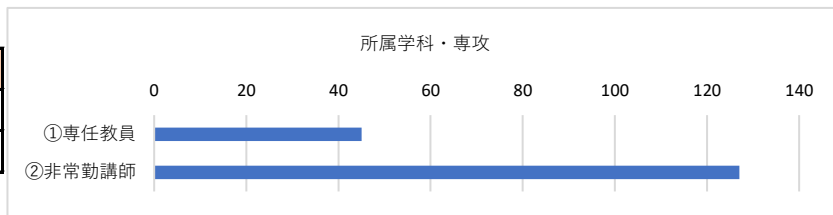
実施期間：2021年1月20日（水）～2月2日（火）

調査対象：全講師424人 回答人数：172人 回収率：40.6%

2.回答結果

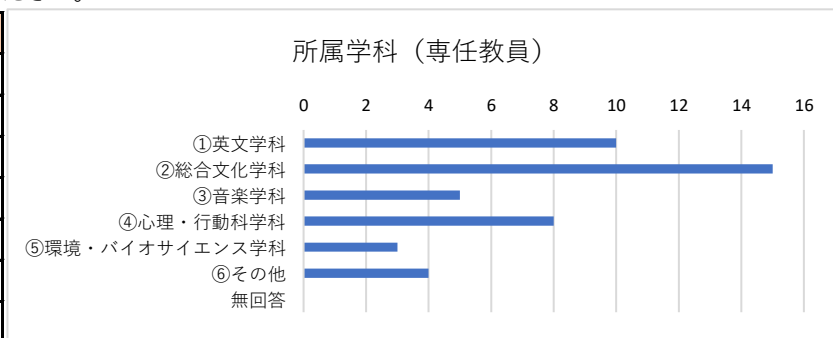
【1】専任・非常勤を選択してください。

回答	回答件数
①専任教員	45
②非常勤講師	127



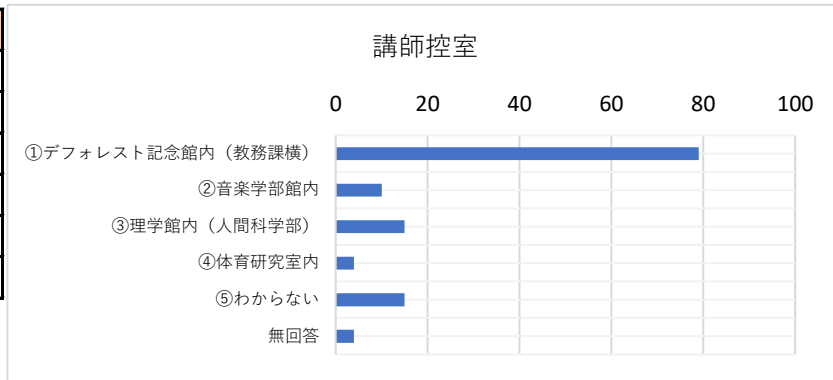
【2】専任教員の方に質問です。所属学科を選択してください。

回答	人数
①英文学科	10
②総合文化学科	15
③音楽学科	5
④心理・行動科学科	8
⑤環境・バイオサイエンス学科	3
⑥その他	4
無回答	0



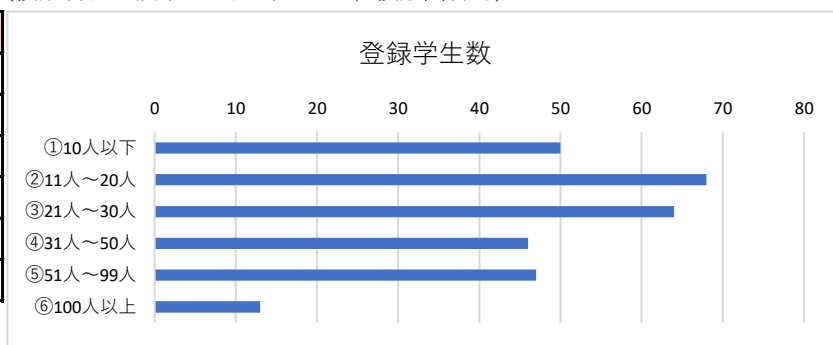
【3】非常勤講師の方に質問です。メールボックスをお持ちの講師控室はどこにありますか。

回答	人数
①デフォレスト記念館内（教務課横）	79
②音楽学部館内	10
③理学館内（人間科学部）	15
④体育研究室内	4
⑤わからない	15
無回答	4



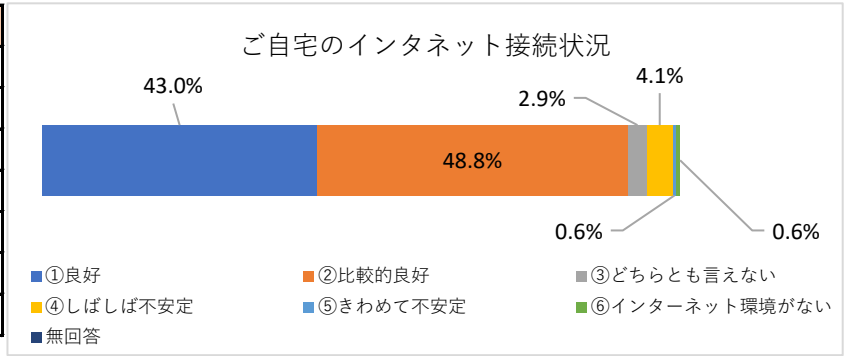
【4】1科目当たりの登録学生数を選択してください。（複数科目の授業をご担当の方は、複数回答可）

回答	人数
①10人以下	50
②11人～20人	68
③21人～30人	64
④31人～50人	46
⑤51人～99人	47
⑥100人以上	13



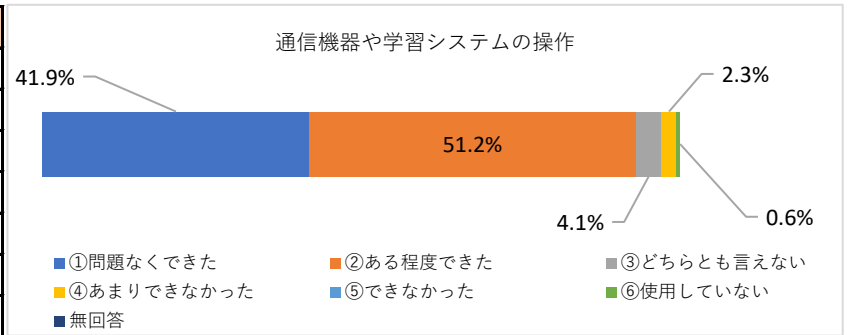
【5】 ご自宅等のインターネット接続状況について選択してください。

回答	比率(%)
①良好	43.0%
②比較的良好	48.8%
③どちらとも言えない	2.9%
④しばしば不安定	4.1%
⑤きわめて不安定	0.6%
⑥インターネット環境がない	0.6%
無回答	0.0%



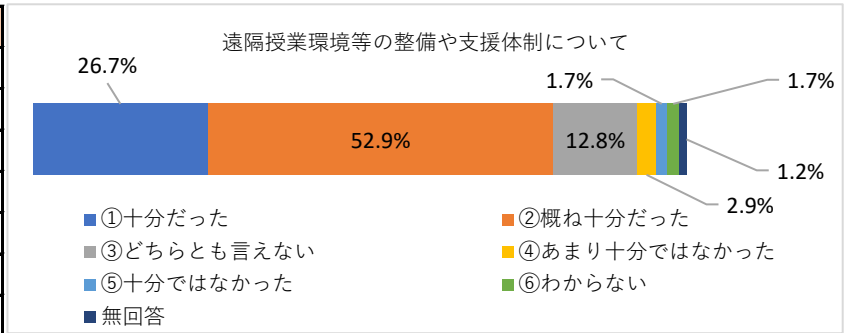
【6】 通信機器や学習システムの操作は円滑にできましたか。

回答	比率(%)
①問題なくできた	41.9%
②ある程度できた	51.2%
③どちらとも言えない	4.1%
④あまりできなかった	2.3%
⑤できなかった	0.0%
⑥使用していない	0.6%
無回答	0.0%



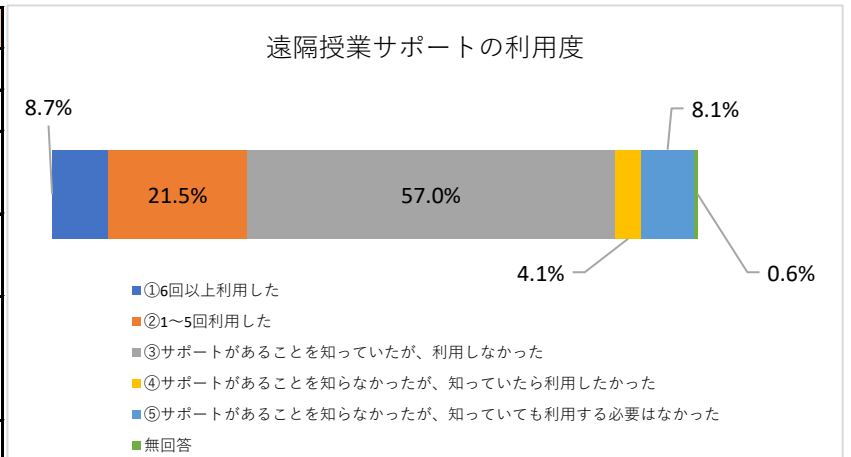
【8】 大学の遠隔授業環境等の整備（設備やプラットフォーム）や支援体制は十分でしたか。

回答	比率(%)
①十分だった	26.7%
②概ね十分だった	52.9%
③どちらとも言えない	12.8%
④あまり十分ではなかった	2.9%
⑤十分ではなかった	1.7%
⑥わからない	1.7%
無回答	1.2%



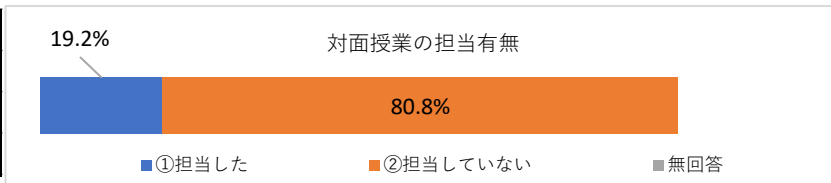
【10】 遠隔授業サポート（遠隔授業を行う教員のICT面でのサポートを行う部門）を後期に利用されましたか。

回答	比率(%)
①6回以上利用した	8.7%
②1~5回利用した	21.5%
③サポートがあることを知っていたが、利用しなかった	57.0%
④サポートがあることを知らなかったが、知っていたら利用したかった	4.1%
⑤サポートがあることを知らなかったが、知っていても利用する必要はなかった	8.1%
無回答	0.6%



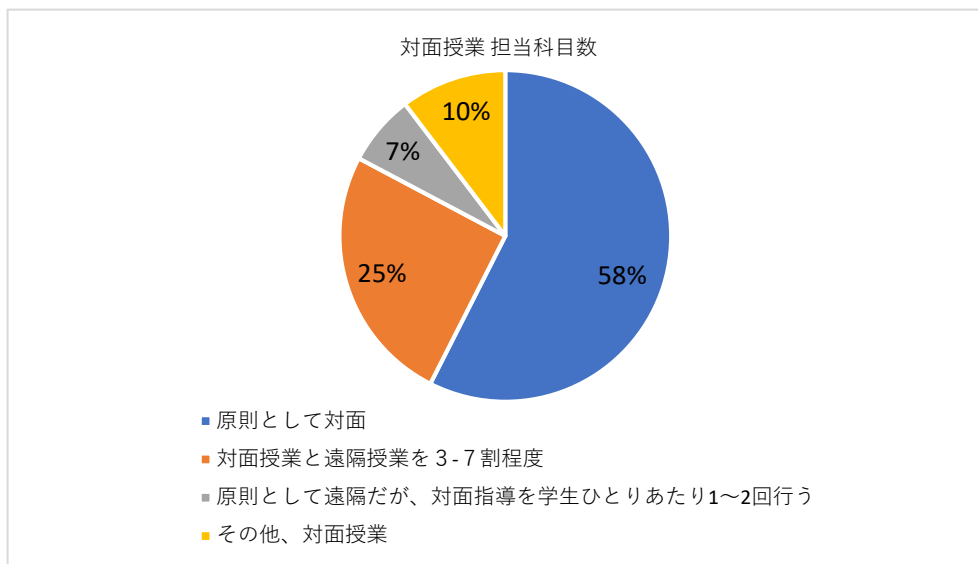
【11】後期に^①対面授業を担当されましたか。

回答	比率(%)
①担当した	19.2%
②担当していない	80.8%
無回答	0.0%



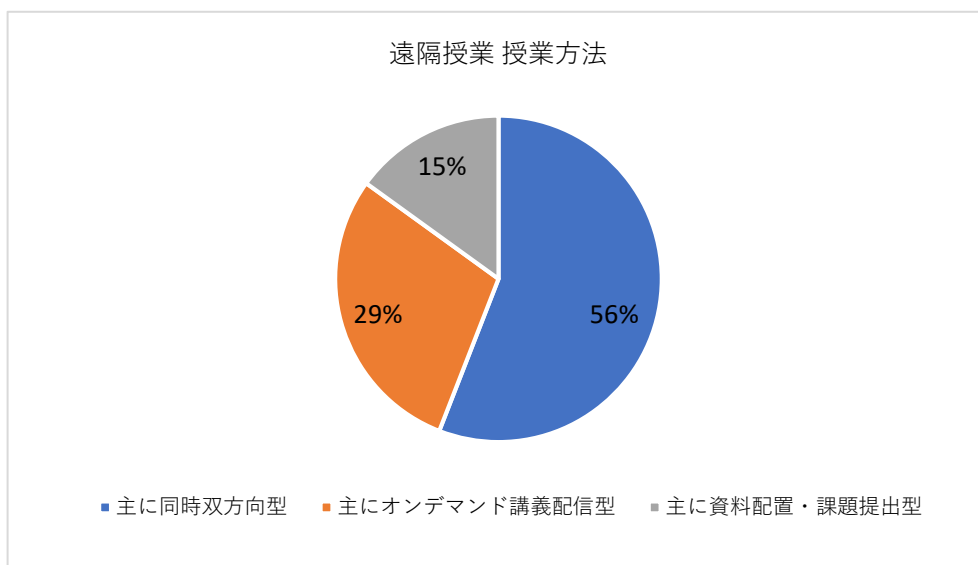
【12】上記【11】で「①担当した」と答えた方は、ご担当科目数を教えてください。

原則として対面	対面授業と遠隔授業を3-7割程度	原則として遠隔だが、対面指導を学生ひとりあたり1~2回行う	その他、対面授業	合計科目数
50科目	22科目	6科目	9科目	87科目



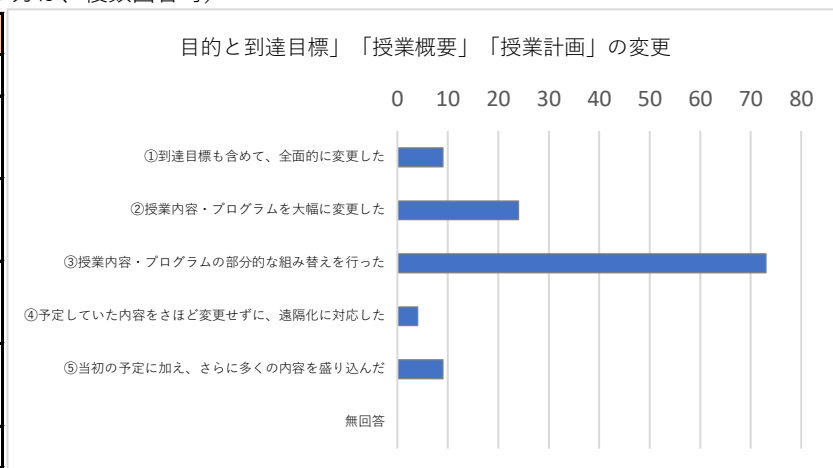
【13】後期に遠隔授業を担当されましたか。した場合は、ご担当科目の授業方法が以下の3タイプのどれに当てはまるか、それぞれの科目数をお答えください。併用されている場合は、主たる方式としてお答えください。

主に同時双方向型	主にオンデマンド講義配信型	主に資料配置・課題提出型	合計科目数
331科目	172科目	89科目	592科目



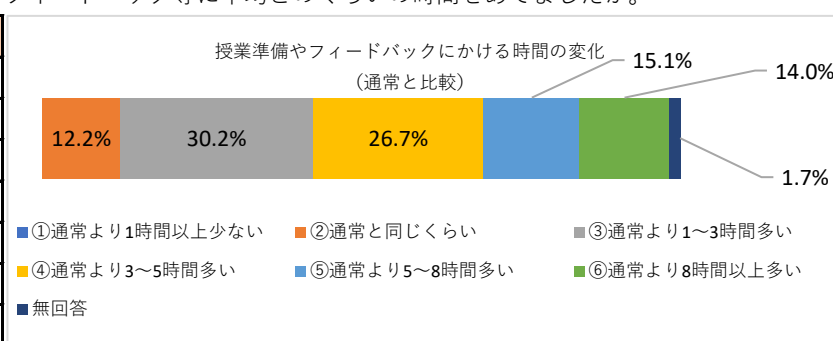
【14】遠隔授業や制限付対面授業への変更に対応するために、当初の「目的と到達目標」「授業概要」「授業計画」等を大きく変更されましたか。（複数科目の授業をご担当の方は、複数回答可）

回答	人数
①到達目標も含めて、全面的に変更した	9
②授業内容・プログラムを大幅に変更した	24
③授業内容・プログラムの部分的な組み替えを行った	73
④予定していた内容をさほど変更せずに、遠隔化に対応した	4
⑤当初の予定に加え、さらに多くの内容を盛り込んだ	9
無回答	



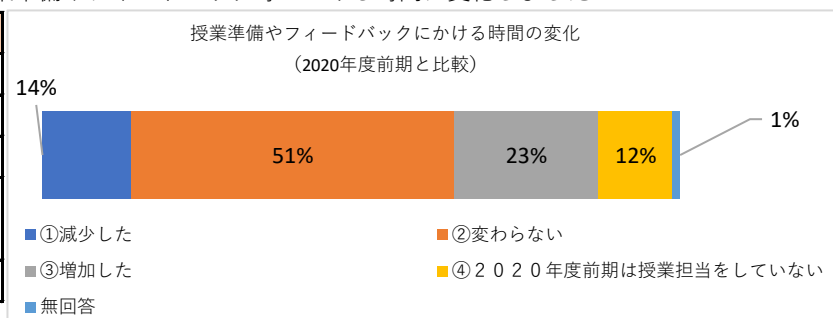
【15】通常授業と比較して、1科目あたりの授業準備やフィードバック等に平均どのくらいの時間をあてましたか。

回答	比率(%)
①通常より1時間以上少ない	0.0%
②通常と同じくらい	12.2%
③通常より1～3時間多い	30.2%
④通常より3～5時間多い	26.7%
⑤通常より5～8時間多い	15.1%
⑥通常より8時間以上多い	14.0%
無回答	1.7%



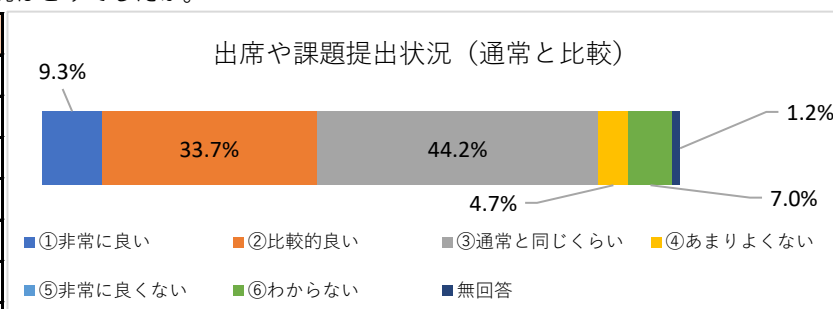
【16】2020年度前期と比較して1科目あたりの授業準備やフィードバック等にかかる時間は変化しましたか

回答	比率(%)
①減少した	14%
②変わらない	51%
③増加した	23%
④2020年度前期は授業担当をしていない	12%
無回答	1%



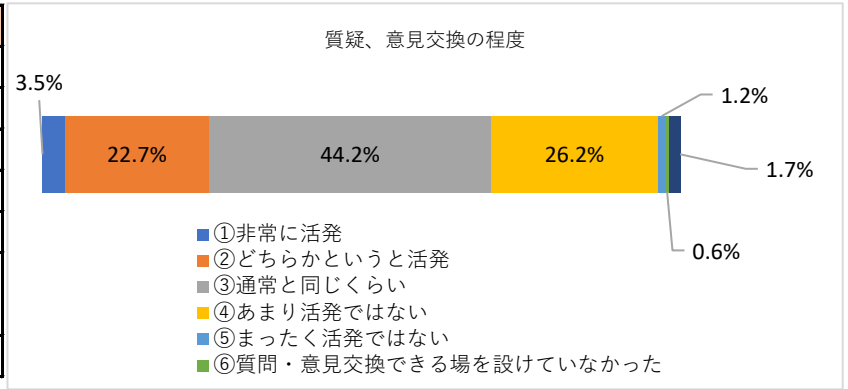
【18】通常授業と比較して、学生の出席や課題提出状況はどうでしたか。

回答	比率(%)
①非常に良い	9.3%
②比較的良い	33.7%
③通常と同じくらい	44.2%
④あまりよくない	4.7%
⑤非常に良くない	0.0%
⑥わからない	7.0%
無回答	1.2%



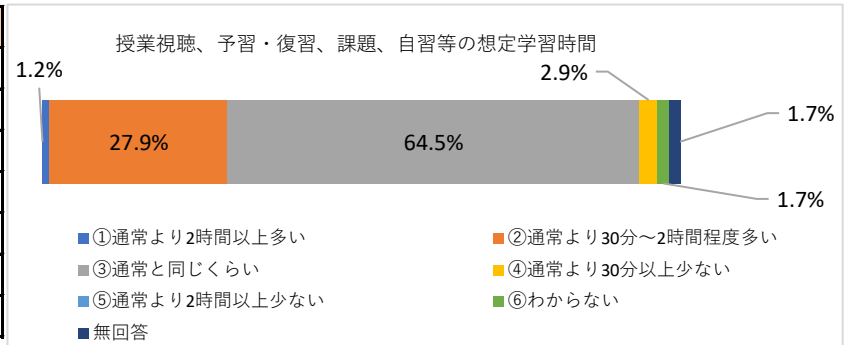
【19】 学生と教員、あるいは学生間の質疑や意見交換は通常授業に比べて、どの程度行われましたか。

回答	比率(%)
①非常に活発	3.5%
②どちらかという活発	22.7%
③通常と同じくらい	44.2%
④あまり活発ではない	26.2%
⑤まったく活発ではない	1.2%
⑥質問・意見交換できる場を設けていなかった	0.6%
無回答	1.7%



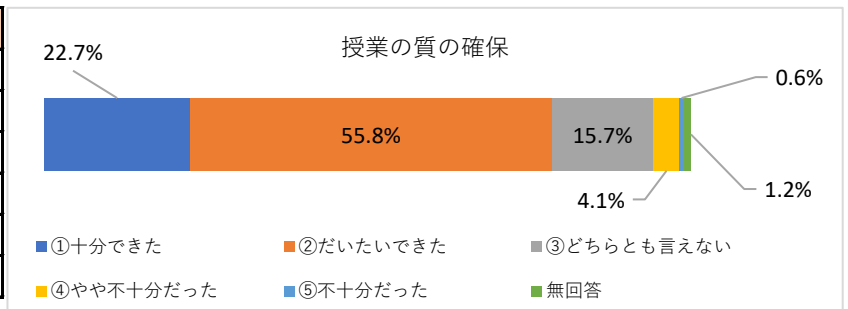
【20】 授業視聴、予習・復習、課題、自習等を含めた学生の想定学習時間は、通常、学生に求めている学習時間と比較して、1コマあたりどの程度ですか。

回答	比率(%)
①通常より2時間以上多い	1.2%
②通常より30分～2時間程度多い	27.9%
③通常と同じくらい	64.5%
④通常より30分以上少ない	2.9%
⑤通常より2時間以上少ない	0.0%
⑥わからない	1.7%
無回答	1.7%



【23】 総合的に見て、遠隔授業や制限付対面授業という条件下での授業の質は確保できましたか。

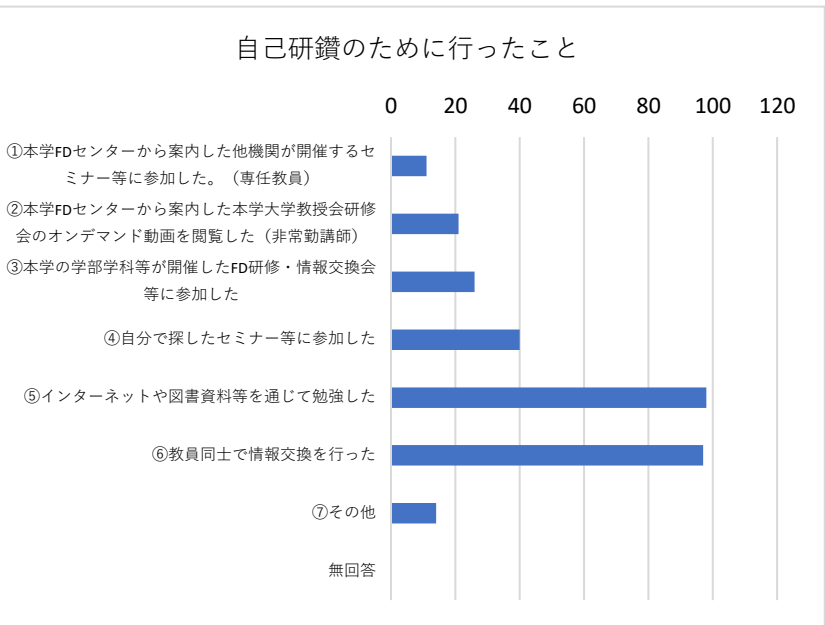
回答	比率(%)
①十分できた	22.7%
②だいたいできた	55.8%
③どちらとも言えない	15.7%
④やや不十分だった	4.1%
⑤不十分だった	0.6%
無回答	1.2%



【27】 遠隔授業等の実施にあたり、自己研鑽のために行ったことはありますか。

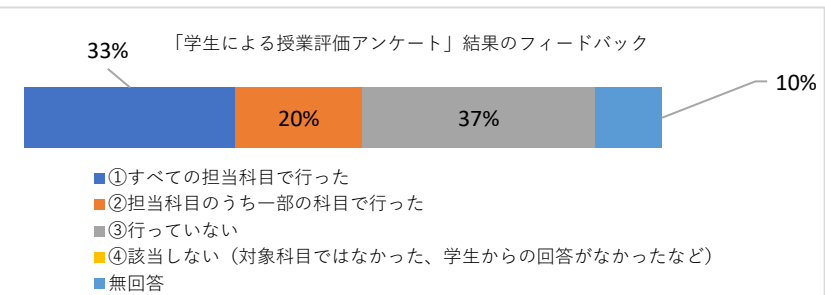
前期・後期両期間を通じての状況についてお答えください。[複数回答可]

回答	人数
①本学FDセンターから案内した他機関が開催するセミナー等に参加した。(専任教員)	11
②本学FDセンターから案内した本学大学教授会研修会のオンデマンド動画を閲覧した(非常勤講師)	21
③本学の学部学科等が開催したFD研修・情報交換会等に参加した	26
④自分で探したセミナー等に参加した	40
⑤インターネットや図書資料等を通じて勉強した	98
⑥教員同士で情報交換を行った	97
⑦その他	14
無回答	0



【29】 後期の「学生による授業評価アンケート」結果のフィードバックを授業で行いましたか。

回答	比率(%)
①すべての担当科目で行った	33%
②担当科目のうち一部の科目で行った	20%
③行っていない	37%
④該当しない(対象科目ではなかった、学生からの回答がなかったなど)	0%
無回答	10%



3.記述

◆授業形態について

- ・早々に方針が定まっていたので、授業準備を計画的に行えた
- ・遠隔授業やシステムの使い方に慣れ、準備がスムーズに行えた
- ・予定通り授業を遂行できた（天候や交通状況に左右されない）
- ・授業をアーカイブとして残すことで、欠席や体調不良の学生にも対応できた
- ・授業改善の良い機会となった
- ・私語がない
- ・同時双方向型授業ではみんなの顔を見ることができた
- ・一部対面授業ができた
- ・通常に比べて、より多くの時間とストレスがかかった（課題等の添削、授業準備、質問等への対応）
- ・PC画面に向かうことが多く疲労した
- ・カメラをオンにしない学生が多く、理解度など学生の様子を確認しながら授業を進めることが難しかった
- ・コミュニケーションが取りづらかった
- ・授業内容が制限された
- ・オンラインだと期末試験の管理がしにくい（カンニングや時間制限など）
- ・Moodleなどのシステムを使いこなせなかった
- ・学生の負担が伺えた
- ・光熱費、経費がかさんだ

◆課題について

- ・課題がデータ管理できる

◆機器等について

- ・システムを活用してスムーズな授業運営ができた
- ・wi-fi環境の整備が課題
- ・履歴が残り、出席管理がしやすかった

◆学生について

- ・学生が熱心に頑張っていた
- ・対面でのコミュニケーションが苦手な学生が積極的に授業に参加できた
- ・学生の出席率がよい
- ・学生が遠隔授業（機器・システム）に慣れていった

- ・学生の自発的な学びの力が向上した
- ・学生の提出物の質が向上した
- ・遠隔授業への慣れや疲れがみられた

◆生活について

- ・通勤に時間がかからず、時間を有効活用できた
- ・感染の不安なく授業が行えた